

設備導入と計測制御で電力使用量を削減！

業種 バスターミナル

博多バスターミナル株式会社 さま

1

▶事業者概要

博多駅に隣接し、バスターミナルとアミューズメント・飲食レストラン等のテナントを併設する複合商業施設です。1日あたりのバス発着は3,500便、施設利用者は約70,000人と福岡市のバス交通の要として運営されています。



2

▶取り組みの背景

開設時に導入した氷蓄熱方式の熱供給事業契約の終了に際し、効率及び負荷平準化効果を高めるため、熱源機の更新を検討されていました。

多くのお客さまが休みなく利用する施設のため、充実した設備保守とトラブル発生時の迅速な対応が可能な空調熱源サービス（メンテナンスリース）にて設備導入を決定しました。大型の氷蓄熱設備から群制御が可能なHPチラーに切り替えることで、小型機器に最大負荷を与えて最大効率を得るとともに、インバーター制御により更なる省エネ効果を取り込むことが可能となりました。

H27年度エネルギー管理優良工事等
九州経済産業局長賞

3

▶導入設備の概要

◀導入後設備▶

- ・ブラインヒートポンプ 7機×2セット



4

▶省エネの効果概要 (2015年時点)

電力使用量低減効果 (kWh/年)

| | |
|-----------|----------------|
| ①設備導入 | ▲1,257千 |
| ②運用効果 | ▲419千 |
| 合計 | ▲1,676千 |

【参考】

エネルギー使用量 (kL/年)

省エネ効果 ▲400.9

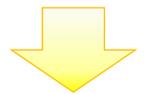
【参考】

CO2排出量 (tCO2/年)

省CO2効果 ▲2,834.4

最大電力低減効果 (kW/年)

2,950



| | |
|-----------|-------------|
| ①設備導入 | ▲170 |
| ②運用効果 | ▲50 |
| 合計 | ▲220 |